



JAあきた白神「食農教育活動」 ～じゃがいもの収穫に大喜び・浄城西小～



獲ったど〜と、大はしゃぎ

女性部能代支部は7月14日、浄城西小5年生47人を対象に第3回目の農業体験学習を実施し、4月に定植したじゃがいもの収穫と試食を楽しみました。

収穫作業は児童たちが割り振られたじゃがいもの株を、女性部員などに手伝ってもらいながら掘り進めました。児童らは初めての作業に苦勞しながらも、取れたじゃがいもを友人と見比べたりと終始、笑顔で収穫を楽しんでいました。

収穫後は、じゃがバターとして調理して振る舞ったほか、児童一人当たり10個程度をプレゼントし喜んでおりました。
(表紙：浄城西小学校5年生児童)



力を合わせてじゃがいも運び



たくさん収穫できたと山盛りに



美味しいと、じゃがバターに大喜び



じゃがいもの収穫を楽しんだ浄城西小学校の児童の皆さん



変な形のじゃがいもで～す

食の力で全国制覇へ

～能代科学技術高校へ「あきたこまち」「白神ねぎ」贈る～

能代市と当JAは7月7日、能代市の「バスケットの街づくり推進計画」の一環で、能代科
技高バスケットボール部を支援するため「あきたこまち」と「白神ねぎ」を贈呈しました。

あきたこまちは部員29人のうち、親元を離れてバスケットに打ち込む、寮生や下宿生19人に対し、一人当たり1俵(60kg)を贈ったもの。

同校体育館で行った贈呈式では、齊藤市長から学校長へ、あきたこまちが手渡され、組合長からはバスケットボール部寮長の山本威吹君に、全国制覇に向けて活力になるようにと思いを込めて「白神ねぎ」10ケースを贈呈しました。



全国制覇を目指す能代科学技術高校バスケットボール部

年金友の会グラウンドゴルフ大会 ～4年ぶり熱戦展開～

年金友の会は7月13日、「第18回グラウンドゴルフ大会」を開催しました。4年ぶりの開催に会員ら36名が参加し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げました。

本大会で入賞した上位入賞者は10月に開催される「JAバンクあきたGゴルフ大会」に代表として出場します。

結果はつぎのとおりです。

- ▽1位 金野 アエ(ニッ井)
- ▽2位 佐々木清孝(藤里)
- ▽3位 山田 操(藤里)
- ▽4位 淡路 龍美(藤里)
- ▽5位 佐々木且視(藤里)



プレーを楽しむ参加者

未使用タオル寄贈 ～いなほの里で役立てて～

JAあきた白神たすけあい組織たんぽぽ会(藤田ミヤ子会長)は7月4日、デイサービス・いなほの里を訪問し会員が持ち寄ったタオル約100枚を寄贈しました。

いなほの里では日常的にタオルを利用することが多いことから、たすけあい組織では地域貢献の一環としてタオルの寄贈を行っており、今年は冬期講座等で会員16名が持ち寄ったタオルを寄贈したものの、いなほの里ではタオルを主に風呂敷等で大量に必要となることから、会員の協力に感謝しておりました。



タオルを寄贈する藤田会長(左)と越前谷副会長(右)